

馬路村立馬路小中学校「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標

レベル	中学校1年	中学校2年	中学校3年
Listening	ア ゆっくり、はっきりと話されれば、日常的な話題についての短めの会話やスピーチから、必要な情報を聞き取ることができる。	ア はっきりと話されれば、100語程度の日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取ることができる。	ア はっきりと話されれば、150語程度の日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができる。
	U1	U0	U4
	イ ゆっくり、はっきりと話されれば、日常的な話題についての短めの会話やスピーチから話の概要を捉えたりすることができる。	イ はっきりと話されれば、100語程度の日常的な話題や社会的な話題について、話の概要を捉えたりすることができる。	イ はっきりと話されれば、150語程度の日常的な話題について、話の概要を捉えたりすることができる。
	U2	U3	U5, U6
Reading	ウ ゆっくり、はっきりと話されれば、日常的な話題についての短めの会話やスピーチから話の要点を捉えることができる。	ウ はっきりと話されれば、100語程度の日常的な話題や社会的な話題について、話の要点を捉えることができる。	ウ はっきりと話されれば、社会的な話題について、話の要点を捉えることができる。
	U4,	U6	LR1
	ア 日常的な話題について、読み取りポイント、絵や図、表なども参考に、簡単な語句や文で書かれた80語程度の文章や物語から必要な情報を読み取ることができる。	ア 150語程度の日常的な話題や社会的な話題について、読み取りポイント、絵や図、表なども参考に、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。	ア 350語程度の日常的な話題や社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。
	U3, U6,	U4, U5	U3
Speaking	イ 日常的な話題について、読み取りポイント、絵や図、表なども参考に、簡単な語句や文で書かれた80語程度の文章や物語から概要を読み取ることができる。	イ 150語程度の日常的な話題や社会的な話題について、読み取りポイント、絵や図、表なども参考に、簡単な語句や文で書かれたものから概要を読み取ることができる。	イ 350語程度の日常的な話題や社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから概要を読み取ることができる。
	U7, U10	LR1, U7	LR2
	ウ 日常的な話題について、読み取りポイント、絵や図、表なども参考に、簡単な語句や文で書かれた80語程度の文章や物語から要点をとらえることができる。	ウ 150語程度の日常的な話題や社会的な話題について、読み取りポイント、絵や図、表なども参考に、簡単な語句や文で書かれたものから要点を読み取ることができる。	ウ 350語程度の日常的な話題や社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから要点を読み取ることができる。
	LR1, LR2	LR2, LR3	LR3
やり取り	ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合うことができる。	ア 関心のある事柄について、相手に聞き返ししながら、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合うことができる。	ア 関心のある事柄について、自分の考えやその理由も含めながら、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合うことができる。
	U0, U1	U3, SA1	SA1
	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し簡単な語句を用いて相手に伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをメモを基に整理し、簡単な語句を用いて相手に伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し簡単な語句を用いて相手に伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
	U2, U3, LR2	U0, U1	SA2
	ウ 身近な事柄に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたことをメモなどを基に整理し、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。	ウ 社会的な話題に関して、事実や自分の考え、気持ちなどをメモしたものを活用して、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。	ウ 社会的な話題に関して、聞いたり、読んだりしたことについて事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。
	LR1	LR1	SA3
発表	ア 関心のある事柄について、キーワードや絵を手がかりにしながら、即興で話すことができる。	ア 関心のある事柄に関して、キーワードや絵を手がかりにしながら、簡単な語句や文を用いて、即興で話すことができる。	ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、即興で、まとまりのある内容を話すことができる。
	SA1, U8	U6	U0, U1, U2
発表	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをメモを基に整理し、簡単な語句を用いて話すことができる。	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをメモを基に整理し、簡単な語句を用いてまとまりのある内容を話すことができる。	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句を用いてまとまりのある内容を話すことができる。
	U5, U6	U2,	U3, U4

	ウ 身近な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをメモしたものを活用して、簡単なスピーチをすることができる。	ウ 社会的な話題(ディスカッションのトピック)に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、5文程度の内容で、簡単な語句や文を用いて話すことができる。(説明文の感想)	ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。
	U10, U11	U4, U5	LR1, U6
Writing	ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、30語程度でまとまりのある文章を書くことができる。(紹介文、手紙)	ア 関心のある事柄や日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて、40語程度でまとまりのある文章を書くことができる。	ア 関心のある事柄や日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて、50語程度でまとまりのある文章を書くことができる。
	U3, SA1, U5, U6	U1, U2, LR2, SA1	U0, U1, U2, SA1
	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをメモを基に整理し、簡単な語句を用いてまとまりのある文章を書くことができる。	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句を用いてまとまりのある文章を書くことができる。	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句を用いてまとまりのある文章を書くことができる。
	U10, U11, SA2	U3, U6, SA2	U3 U4, U5, U6, SA2, SA3
ウ 読んだことについて、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、30語程度でまとまりのある書くことができる。(手紙の返信、物語の感想)	②社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて、40語程度でまとまりのある書くことができる。(説明文の感想、新聞への投稿)	ウ 社会的な話題(環境、平和)に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて、50語程度で、段落構成に注意して、まとまりのある書くことができる。(スピーチ原稿)	
U4, U7, LR2, SA3	U5, LR3, SA3	LR1, LR2, LR3	
<p>★学習指導要領解説より★</p> <p>「関心のある事柄」→身の回りのことで、生徒が共通して関心をもっていること(スポーツ、音楽、映画、テレビ番組、学校行事、休日の計画、日常の出来事など)</p> <p>「日常的な話題」→生徒の日々の生活に関わる話題のうち、生徒自身や家族に関すること、生徒の興味・関心の対象となることや社会生活に必要なこと</p> <p>「社会的な話題」→社会で起こっている出来事や問題に関わる話題のことであり、広く国内外で起こっている事象で、多様な考え方ができるようなもの(エネルギー問題や環境問題など)</p> <p>「聞いたり読んだりしたこと」→そうした話題に関する教師や生徒の発話、映像や音声の教材、ニュースや新聞記事、図表、ポスター、電子メールなど、様々な音声媒体や文字媒体による情報や考え</p> <p>* 具体例は領域ごとに異なるので、新学習指導要領解説を参照 * 小学校高学年では「身近で簡単な事柄」</p>			